競争的研究費等の直接経費から研究代表者（PI）の人件費を支出することに関する実施方針

令和3年3月29日

役員会決定

1. 目的

この方針は、「競争的研究費の直接経費から研究代表者（PI）の人件費の支出について」（令和2年10月9日付競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ）（以下「申し合わせ」という。）に基づき、本学における競争的研究費等の直接経費から研究代表者等の人件費（以下「PI 人件費」という。）を支出することに関し必要な事項を定めるものとする。

2. 定義

この方針における用語の定義は、次の各号に定めるところによる。

- （1）競争的研究費等 競争的研究費のほか、受託研究費、共同研究費、受託事業、共同事業、学術指導、補助金及び寄附金（学術研究又は教育研究目的の寄附金に限る）をいう。
- （2）PI 等 競争的研究費等における研究代表者又は研究分担者をいう。

3. 対象となる事業

競争的研究費等の全ての事業のうち、PI 人件費の支出が認められた事業とする。

4. 対象者

3で規定する事業におけるPI 等とする。

5. 支出額

PI 等の年間給与額に、年間を通じて研究活動に従事するエフォート（研究者の全仕事時間100%に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合）を乗じた額の範囲内とすることを原則として、研究課題の実施に支障のないよう、上記額の範囲内でPI 等が設定する。

ただし、対象事業においてPI 人件費の支出上限額が設定されている場合は、その額を上限額とする。

6. 支出の条件

直接経費にPI 人件費を計上することについて、PI 等が希望している場合に限り、直接経費からPI 人件費を支出することを可能とする。

7. 手続き

PI 人件費の支出に関して必要な手続きは別に定めるものとする。

8. PI 人件費の支出により確保された財源の取り扱い

PI 人件費を直接経費から支出することにより生じた財源については、別に定める活用方針に基づき取り扱うこととする。

ただし、PI 人件費の支出により確保された財源が大学運営費、間接経費及び附属病院収入以外の場合は、活用方針の対象外とし、当該財源の趣旨に沿って使用するものとする。

9. 活用実績の報告

総長は、毎年度、8により実施した施策について、活用実績報告書（申し合わせ別添様式3）を作成し、翌年度の6月30日までに、資金配分機関に対して提出する。

なお、活用実績報告書は、原則、大学のホームページ等で公表するとともに、直接経費から人件費を支出したPI等に対しても報告を行う。

10. 雑則

この方針に規定するもののほか、PI 人件費の支出に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この実施方針は令和3年4月1日より実施する。

附 則

この実施方針は令和7年4月1日より実施する。